

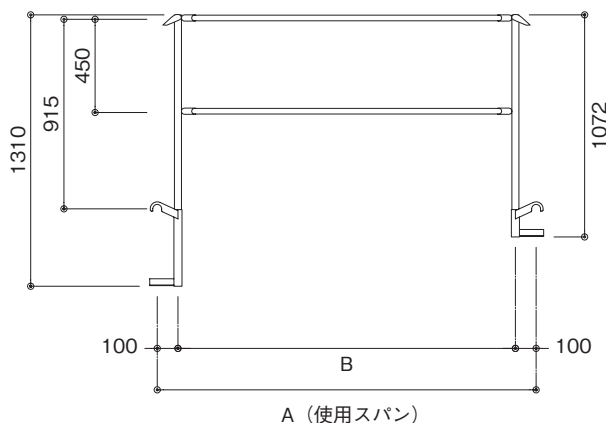
先行手摺柵・アルミ先行手摺柵

四

先行手摺柵・アルミ先行手摺柵

先行手摺柵

据置方式・先送方式、兼用型

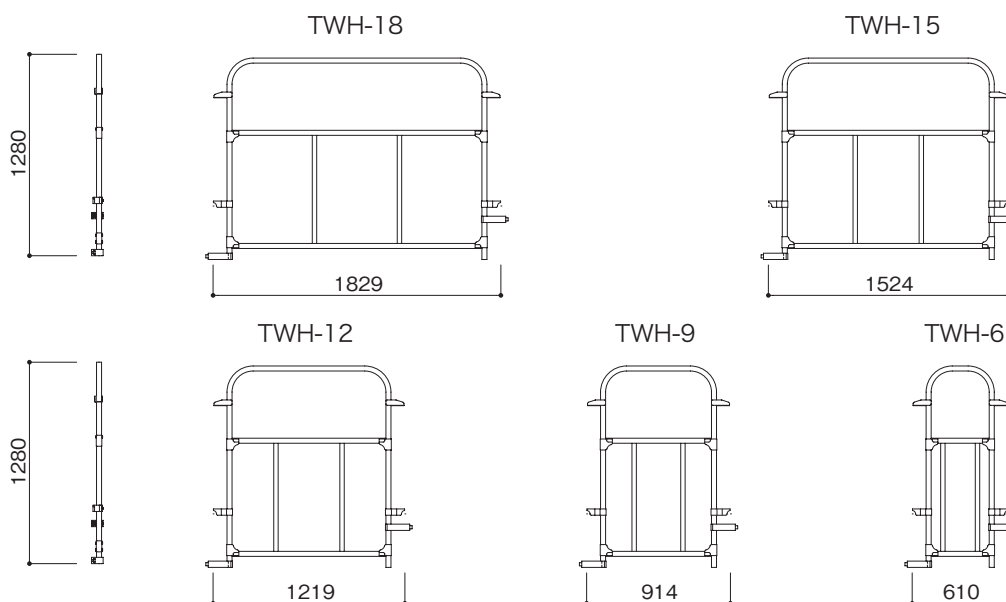


記号	A mm	B mm	質量kg
TWK-18	1829	1629	10.0
TWK-15	1524	1324	9.3
TWK-12	1219	1019	8.6
TWK-9	914	714	7.8
TWK-6	640	410	7.1

- *常に手摺が先行して組立・解体作業が出来、墜落・転落を防止。
- *コンパクトで作業は効率的に行えます。
- *折たたみ式で、運搬・収納が楽に出来ます。
- *親綱代わりになります。(100kg落下試験で実証)
- *据置方式では、ブレース兼用且つ2段手摺になります。
- *盛替えて、先送方式としても使用できます。
- *組み立てた時の足場の高さは45m以下として下さい。
- *建枠の許容荷重は34.3kN(3.5t)以下として下さい。

アルミ先行手摺柵

据置方式



記号	寸法 (巾×高さ) mm	質量 kg
TWH-18	1620×1280	7.7
TWH-15	1315×1280	7.1
TWH-12	1010×1280	6.5
TWH-9	705×1280	5.9
TWH-6	401×1280	4.9

- *アルミ製の据置方式の先行手摺柵です。
- *フレームは強度力アップの角形状を採用しています。
- *部品交換ができて破損時に対応できます。
- *結合ボルト・ナットは錆びない溶融亜鉛鍍金仕上げ。
- *独自のクサビ式固定方式を採用しています。
- *安全帯を1枠の中で取り外す事なく、頭から端まで使用可能なフレーム形状です。
- *組み立てた時の足場の高さは45m以下として下さい。
- *建枠の許容荷重は34.3kN(3.5t)以下として下さい。